

(様式3)

事業所名 グループホームグリーンクリスタル

ユニット名 クリスタルONE・TWO

作成日: 令和6年 12月 5日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	11 12 13 14	人材不足の問題は介護現場も同様。加算等により業務量は増えているが、全体の職員数が減っている中で負担は増えている。研修など学びの機会に参加する時間や心理的な余裕を作りだす必要がある。	職員の意見も踏まえ業務改善を積み重ね、サービスの質を落とさず負担の少ない運営をしていける体制を作る。また、並行して職員一人一人の技能を高める。	・ホーム内の職員会議、リーダー会議、ユニット会議等の場で現状の業務の内容や実施時間などを職員と話し合い見直し、業務負担の軽減を目指す。 ・目標、研修計画を各職員と相談し作成する。面談に会わせて取り組み状況を確認する。	12ヶ月
2	49	現在も散歩や外出に取り組んでいるが、感染対策も考慮して内容を縮小して実施している。買い物に行きたいなどの希望を持っている方もいるので、そのような活動の支援も実施出来ると良い。	家族やボランティア等の協力も得ながら、外出支援をどのようにしたら実現できるのか考え支援していく。	・入居者との日常の会話から、行きたい所や外出の希望などを把握する。 ・感染対策など注意すべきポイントを取りまとめ、ご家族にも伝達する。 ・希望のある方の外出支援が行えるように、ご家族等の協力を得られるよう依頼する。	6ヶ月
3	38 39 40	現在も一人一人の希望に沿って支援しているが、よりその人らしい暮らしを支援していけると良い。	暮らしの中の入居者の新たなニーズを発掘し、実現していく。	・入居者との日常の会話から、新たなニーズの聞き取りを心掛ける。 ・本人、ご家族から暮らしの中の『その人らしさ』について情報を得る。 ・ケアプランに新たなニーズを取り入れ、職員とその大切さを共有し支援していく。	12ヶ月
4					ヶ月